

清田区の一年

清田区は昨年11月4日に誕生10周年を迎えました。区内では昨年10周年を記念したさまざまな行事が開催され、多くの区民の皆さんに参加いただきました。今回の特集は、昨年行われた10周年事業を写真で振り返ります。

厚別川ヤマメ稚魚放流 (5月19日)

北野地区の皆さんが、厚別川にヤマメの稚魚を放流しました。あいにくの雨にもかかわらず多くの親子連れなどが集まり、「大きくなるんだよ」と声を掛けながら川に放しました。



ホタル観賞会 (7月15日~21日)

清田区総合庁舎裏の通称「ホタル池」に放流されたヘイケボタル。暗闇を舞うその幻想的な姿が、訪れた人々を楽しませていました。

清田ふれあい区民まつり (8月5日)

子どもからお年寄りまで楽しめる企画が盛りだくさん。今回は区のキャラクター「きよっち」と市役所各局・区のキャラクターが集結し、クイズやじゃんけん大会で会場を盛り上げました。



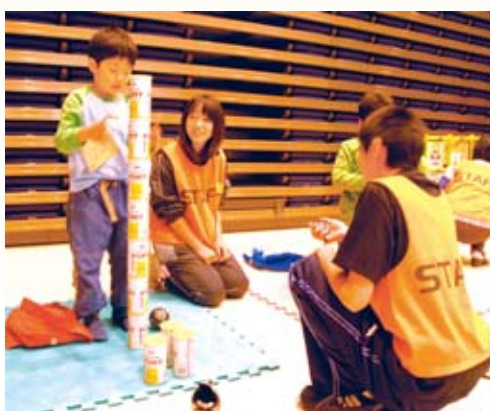
あしりべつ川体験塾 (8月18日)

厚別川に入って、そこにすむ魚を観察するイベントに小学生が参加。命の尊さや環境保全の大切さを、身近な自然から学びました。



夏休み白旗山自然探検隊 (7月29日)

札幌ふれあいの森を歩いて、その豊かな自然を楽しむイベント。ニホンザリガニなど珍しい生き物にも遭遇し、参加した子どもたちは生き生きとした表情を浮かべていました。



きよたふれあいフェスタ (9月29日)

会場となった区民センターには多くの子どもたちが集まり、いろいろな遊びを楽しみました。最後は「きよっち」の10歳のお誕生日会が開かれ、参加者から温かい拍手が送られました。



清田区キャラクター「きよっち」